

この記事のプリント版は、個人的、非営利目的な使用のためのみに限ります。社内での利用や顧客への配布には、記事の下にある注文印刷ツールをご利用になるか、www.djreprints.com をご覧ください。

• PDF形式での表示 • 記事の転載を申し込む

THE WALL STREET JOURNAL.



BE CURIOUS.

読者であること、先を行くこと。

BE A READER. BE IN THE LEAD. ▶ THE WALL STREET JOURNAL

社会（時事通信）

最終氷期後 1 万年で 5 度上昇 = 世界最大サンゴ礁の水温一豪沖掘削で判明・国際チーム

2014 年 6 月 18 日 00:30 JST 更新

オーストラリア北東部沿岸にある世界最大のサンゴ礁、グレートバリアリーフの沖合を初めて掘削して化石を採取したところ、最終氷期で最も寒かった約 2 万年前の海面水温は、約 1 万年前から現在に至る間氷期より 5 度程度低かったと推定されることが分かった。

グレートバリアリーフは、寒冷な時代も現在より規模は小さいとみられるが存続したことが判明。その後 1 万年間で 5 度の水温上昇は、サンゴにとって厳しかったが適応できたと考えられる。

東京大学大気海洋研究所の横山祐典准教授らの国際研究チームが 2010 年春に掘削調査を行った成果で、17 日付の英科学誌ネイチャー・コミュニケーションズに発表した。

しかし、チームメンバーで産業技術総合研究所海洋環境地質研究グループの鈴木淳グループ長は「現代は当時をはるかに上回るペースで温暖化が進んでおり、グレートバリアリーフのサンゴが今後も適応できるかは分からない」と話している。

グレートバリアリーフは世界遺産で、現在生息するサンゴを傷つける調査は許されない。このため日米欧が主導する統合国際深海掘削計画（IODP）の一環として、主にケアンズ沖とタウンズビル沖の水深 40～170メートル程度の地点を慎重に選び、欧州が運用する掘削船「グレートシップ・マヤ」（4850トン）で掘削した。

[時事通信社]

Ads by Google

[ただ心のカウンセリング](#)

15分から話せる電話カウンセリング。
電話・スカイプ相談 初回60分2000円
blog.goo.ne.jp/maktad2

[Reef Terraces Resort](#)

Spacious Villa Holiday Accomodation
Full Resort Facilities AUD120-250
www.reefterraces.com.au

[Rikordea-Farm.com](#)

Specialist for Rikordea Florida
anemones in fantastic colours
rikordea-farm.com

Copyright 2013 Dow Jones & Company, Inc. All Rights Reserved

本サービスが提供する記事及びその他保護可能な知的財産（以下、「本コンテンツ」とする）は、弊社もしくはニュース提供会社の財産であり、著作権及びその他の知的財産法で保護されています。個人利用の目的で、本サービスから入手した記事、もしくは記事の一部を電子媒体以外方法でコピーして数名に無料で配布することは構いませんが、本サービスと同じ形式で著作権及びその他の知的財産権に関する表示を記載すること、出典・典拠及び「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版が使用することを許します」もしくは「バロンズ・オンラインが使用することを許します」という表現を適宜含めなければなりません。

www.djreprints.com